

神戸市危険ブロック塀等撤去助成事業 補助金申請の手引き 2025年度(令和7年度)

神戸市では、地震で倒壊する恐れのある危険なブロック塀等の撤去への支援をしています。
(補助対象については『神戸市危険ブロック塀等撤去助成事業 取り扱い』をご参照ください。)

<申込みの受付期間>

▶ 2025年(令和7年)4月1日(火曜)から2026年(令和8年)2月28日(土曜)まで

<実績報告の提出期限>

▶ 2026年(令和8年)3月16日(月曜)まで

※提出期限に間に合わない場合は、補助金の支払いができません。

<補助金額>

▶ 次の(1)~(3)のうち、最も低い金額(千円未満は切り捨てとなります。)

(1)ブロック塀の長さ1mあたり1万円

(2)撤去にかかる費用×2/3

(3)上限額30万円

[計算例]

(1)補助対象となる塀の長さ 18.2m … $18.2\text{m} \times 1\text{万円/m} = \underline{18\text{万}2\text{千円}}$

(2)見積額(補助対象に限る) 28万円 … $28\text{万円} \times 2/3 = \underline{18\text{万}6\text{千円}}$

(3)上限額 … 30万円

▶ 補助金額 18万2千円 (1)~(3)のうち、最も低い金額(千円未満切り捨て)となります。

⚠ 注意事項

- ・危険ブロック塀等は、すべて撤去することを原則としています。
- ・交付決定通知日より前に工事契約を締結すると、補助が受けられなくなります。
- ・予算の上限に達した場合は、受付を締め切ります。

<申請・相談・問合せ先>

一般財団法人 神戸住環境整備公社

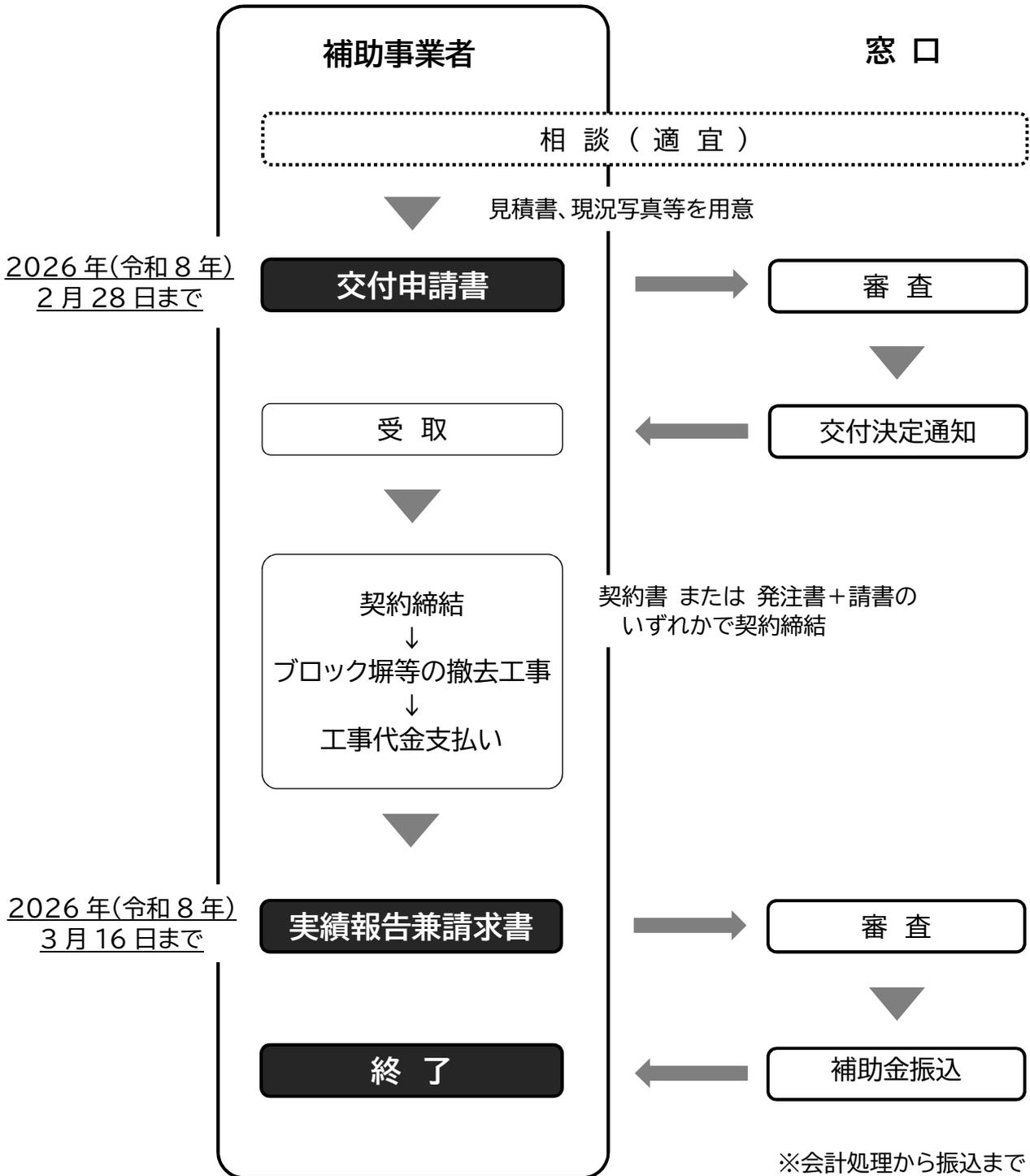
神戸市すまいの総合窓口 すまいるネット

〒653-0042 神戸市長田区二葉町5丁目1番1号 アスタくにづか5番館2階

受付時間 10時~17時(水曜・日曜・祝日を除く)

電話 078-647-9933 FAX 078-647-9912

手続きの流れ



補助金交付申請書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

神戸市長 宛

(〒〇〇〇-〇〇〇〇)

住 所 神戸市中央区加納町6-5-1

ふりがな こうべ たろう

氏 名 神戸 太郎

電話番号 (〇〇〇) 〇〇〇-〇〇〇〇

【法人番号】XXXXXXXXXXXXXXXX

下記補助金の交付について、申請します。

申請者が法人の場合は名称・代表者名・法人番号(13桁)を記入してください

記

1. 事業内容

補助事業の名称	神戸市危険ブロック塀等撤去助成事業	契約日から支払完了日までの 目安をご記入ください
ブロック塀等の所在地	神戸市 中央区加納町6-5-1	
補助事業の期間	令和〇〇年 〇〇月頃 から 令和〇〇年 〇〇月頃 まで	
補助金の額	別紙「2.算出の基礎」欄の、 最も低い金額を記入してください	182,000 円
算出の基礎	別紙参照	
添付書類	<input checked="" type="checkbox"/> 付近見取図 <input checked="" type="checkbox"/> 配置図 <input checked="" type="checkbox"/> 現況写真 <input checked="" type="checkbox"/> 道等に面しているブロック塀等の 高さ及び長さを示すもの <input checked="" type="checkbox"/> 安全性のチェックリスト <input checked="" type="checkbox"/> 見積書の写し	<input checked="" type="checkbox"/> 誓約書 <input checked="" type="checkbox"/> 本人確認書類の写し 氏名と現住所が確認できるもの

*1円単位までご記入ください
 *補助対象外の工事を予定している場合は、見積り額の按分が必要な場合がありますので、記入前にすまいるネットにご来所の上、ご相談ください

別紙

1,000円未満を切り捨ててください

2. 算出の基礎

撤去に要する経費* (280,000)円	×2/3=	(186,000)円
長さ (18.2)m × 15,000円	×2/3=	(182,000)円
上限		300,000円

※法人又は消費税課税事業者である場合は、消費税及び地方消費税に相当する額を除く。

長さは小数点以下第2位を切り捨ててください
 (単位:メートル)

撤去に要する経費の計算根拠

補助対象外の工事を予定している場合は、見積り額の按分の計算根拠を書いてください。

例) 撤去するブロック塀 27.3m のうち 18.2m が補助対象の場合(長さ按分)
 $420,000(\text{円}) \times 18.2(\text{m}) / 27.3(\text{m}) = 280,000(\text{円})$

3. 委任情報 (委任する場合はチェックを入れて記入してください)

私は、下記のことを代理人と定め、神戸市危険ブロック塀等撤去助成事業の手続き一式に
 する権限を委任します。

委任する場合はチェックを入れて、
 受任者の情報を記入してください。

記

【代理人】

住所 又は所在地	(〒○○○-○○○) 神戸市長田区二葉町5-1-1
会社名	一般財団法人 神戸住環境整備公社
氏名	すまいる 太郎
連絡先	078-647-9933
交付決定通知書の 送付先	<input checked="" type="checkbox"/> 代理人への送付を希望します。 <small>※チェックがない場合は申請者へ送付します。代理人への送付を希望する場合はチェックを入れてください。</small>

付近見取図



方位を示してください



ブロック塀等のある敷地を赤線で囲ってください

配置図



方位を示してください

【補助対象】
危険なブロック塀高さ 1.8m
(解体撤去)

【補助対象外】
門柱及び門扉(解体撤去)

【補助対象】
危険なブロック塀高さ 1.8m
(解体撤去)

建物用途を記載してください

住宅

12.2m

6.0m

隣地境界線

隣地境界線

道路境界線

道路境界線

道路

道路境界線

道路

9.3m

2.0m

安全性のチェックリストに適合した
ブロック塀 高さ 0.6m(存置)

【補助対象外】
安全性のチェックリストに適合したブロック塀
高さ 1.8m(解体撤去)

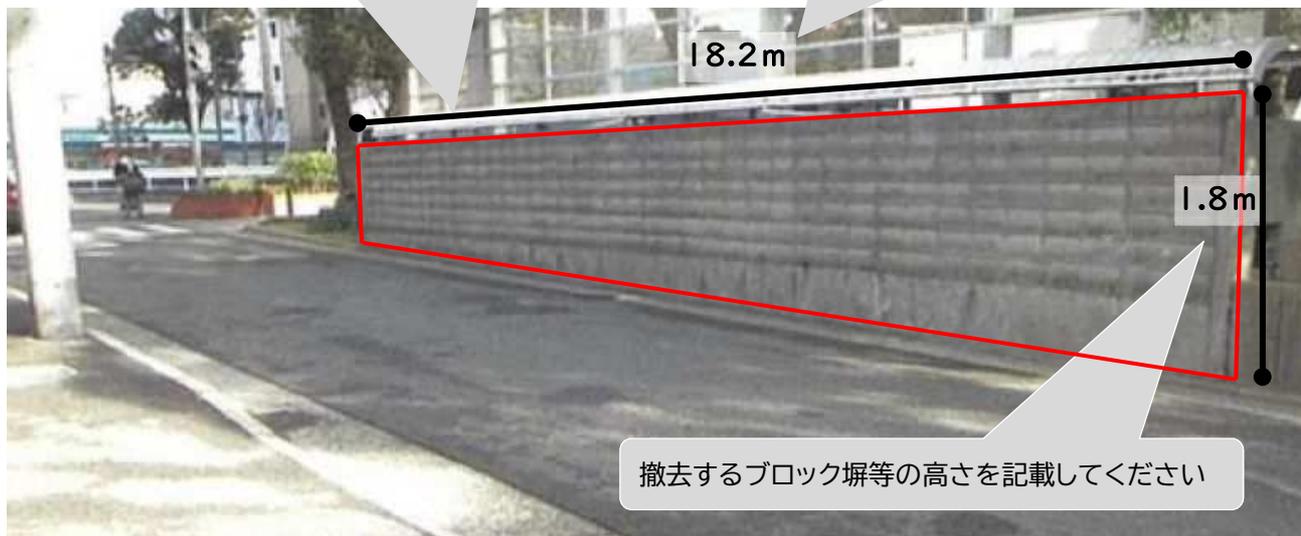
- ・道等に面するすべてのブロック塀等の位置関係を示してください
- ・ブロック塀等は「危険なブロック塀」か「安全性のチェックリストに適合したブロック塀」が記載してください
- ・補助対象外部分の撤去も含む見積書で、補助対象部分の按分計算が必要な場合は、補助対象部分及び補助対象外部分のブロック塀全ての長さを示してください

道路等に面しているブロック塀等(補助対象部分)の高さ及び長さを示すもの

※道路などに面している危険なブロック塀等(補助対象部分)はすべて示してください。

撤去するブロック塀等(補助対象部分)を赤線で囲んでください

撤去するブロック塀等(補助対象部分)の長さを記載してください

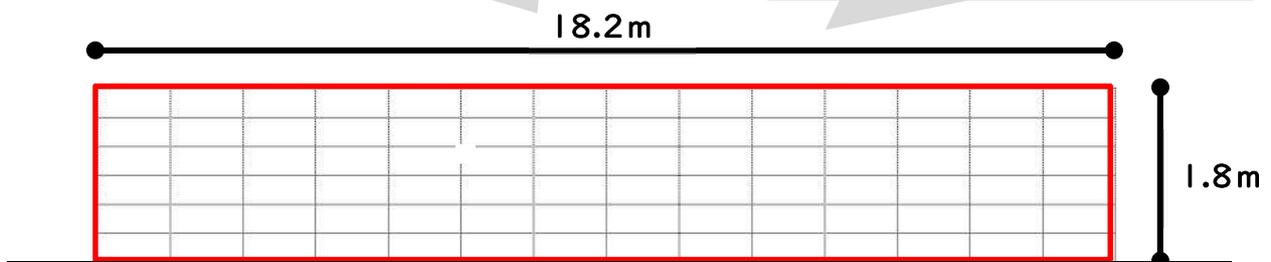


※写真は、ブロック塀等全体と道との関係が写るように撮影してください。(複数枚でも可)

※写真で高さ及び長さが表現できない場合は、図を書いていただいても結構です。

撤去するブロック塀等(補助対象部分)の高さや長さを記載してください

撤去するブロック塀等(補助対象部分)を赤線で囲んでください



※ブロック塀の一部が土圧を受けており、道路側と敷地側で高さが異なる場合は、補助対象判断のため、敷地側からの写真を求める場合があります。

安全性のチェックリスト

以下の項目を点検した結果、下記の不適合を確認しましたので、報告します。

点検内容に該当しない場合×を書いてください

1. コンクリートブロック塀

点検項目	点検内容	判定 不適合の場合は ×印を記入
① 高さ	塀の高さは2.2m以下か。	×
② 厚さ	(塀の高さ2m超の場合)塀の厚さは15cm以上か。	
	(塀の高さ2m以下の場合)塀の厚さは10cm以上か。	
③ 控え壁	(塀の高さが1.2m超の場合)塀の長さが3.4m以下ごとに、塀の高さの1/5以上突出した控え壁があるか。	
④ 基礎	コンクリートの基礎があるか。	
⑤ 健全性	塀に傾き、ひび割れはないか。	×
⑥ 鉄筋の有無	塀の中に直径9mm以上の鉄筋が、縦横とも80cm間隔以下で配筋されており、縦筋は壁頂部および基礎の横筋に、横筋は縦筋にそれぞれかぎ掛けされているか。	
	(塀の高さが1.2m超の場合)基礎の根入れ深さは30cm以上か。	

2. 組積造（れんが造、石造等）の塀

点検項目	点検内容	判定 不適合の場合は ×印を記入
① 高さ	塀の高さは1.2m以下か。	
② 厚さ	壁頂までの距離の1/10以上あるか。	
③ 控え壁	塀の長さ4m以下ごとに、塀の厚さの1.5倍以上突出した控え壁があるか。	
④ 基礎	コンクリートの基礎があるか。	
⑤ 健全性	塀に傾き、ひび割れはないか。	

3. その他の塀（万年塀、土塀等）

点検項目	点検内容	判定 不適合の場合は ×印を記入
① 健全性	塀に傾き、ひび割れはないか。	

上記以外で危険と判断される根拠がある場合は、次の枠内において説明してください。

(例:人の力でぐらつく、透かしブロックを連続使用している 等)

御見積書

申請者の名前をフルネームで記載してください

作成日 ○○○○年○○月○○日

神戸 太郎 様

会社名 株式会社 ○○○○
 代表取締役 ○○ ○○
 住 所 ○○○○○○ ○-○-○
 電 話 ○○○-○○○
 担当者 ○○ ○○

下記のとおりお見積り申し上げます。

お見積り金額 金*,***円 (内消費税**,***円)**

工事場所 神戸市○○○区○○○○○1番2-3

撤去工事を行うブロック塀等の所在地を記載してください

工事名称 神戸太郎邸ブロック塀等撤去工事

具体的に記載してください

有効期限を記載してください

見積りの有効期限 ○○○○年○○月○○日

工事内容	数量	単価	金額	備考
【補助対象】ブロック塀等撤去工事				
1.撤去費	18.2m	*,***	**,***	西側ブロック塀
2.処分・運搬費	1式		**,***	
3.諸経費	1式		**,***	
小計			**,***	
【補助対象外】ブロック塀等撤去工事				
1.撤去費	9.3m	*,***	**,***	南側ブロック塀
2.処分・運搬費	1式		**,***	
3.諸経費	1式		**,***	
小計			**,***	
【補助対象外】門柱・門扉等撤去工事				
1.撤去費	1式		**,***	
2.処分・運搬費	1式		**,***	
3.諸経費	1式		**,***	
小計			**,***	
合計 (税抜き)			***,***	
消費税 (10%)			***,***	
合計 (税込)			***,***	

工事内容は、補助対象と補助対象外がわかるように記載してください

誓約書

神戸市危険ブロック塀等撤去助成事業について、私は、下記のとおり誓約いたします。

いずれかに○をつけてください

記

1. 撤去するブロック塀等は、私が（**所有**）・管理）するものです。
2. 撤去工事にあたり、トラブルが生じないよう近隣に説明等を行い、トラブル等が生じた場合は、自身の責任で解決します。
3. 撤去工事にあたり、産業廃棄物の適正な処分等を行います。
4. 撤去後、万が一、他の所有者や利害関係者等との間にトラブル等が生じた場合は、自身の責任で解決します。
5. 撤去後、塀やフェンス等を新たに設置する場合は、建築基準法をはじめとする各種法令を遵守します。
6. 法令、条例、補助金規則又は当該事業の補助金交付要綱等に違反したときは、補助金の交付の決定が取り消されること、及び補助金の返還をすることを了承します。
7. 私は、消費税課税事業者（該当します・**該当しません**）

いずれかに○をつけてください

令和〇〇年〇〇月〇〇日

住 所 神戸市中央区加納町6-5-1

氏 名 神戸 太郎

撤去完了後**30日以内**または**2026年(令和8年)3月16日**のいずれか早い日付までに提出してください

様式第11号 (第11条関係)

用紙は交付決定通知書と共に
お送り致します。

補助事業実績報告書兼請求書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

神戸市長宛

住所 神戸市中央区加納町6-5-1

交付決定通知書の番号を
記入してください

氏名 神戸 太郎

〇をつけてください

令和〇〇年〇〇月〇〇日付 神建住建対第〇〇〇〇号で **交付決定**・交付決定変更)のあった下記事業について、その実績を報告します。併せて実績報告のとおり補助金の請求をします。

記

契約日を記入してください

領収書の日付を記入してください

補助事業の名称	神戸市危険ブロック塀等撤去助成事業	
補助事業の期間	着手年月日 (契約日)	令和〇〇年〇〇月〇〇日
	完了年月日 (支払日)	令和〇〇年〇〇月〇〇日
補助金額	〇〇,〇〇〇 円	
添付書類	<ul style="list-style-type: none"> ・契約書等の写し ・領収書等の写し ・工事が完了(危険ブロック塀等を撤去)したことがわかる写真 	

撤去後の写真をご提出ください
※新たに塀を設置する場合は、
**新しい塀を設置する前の、
撤去直後の写真としてください**

・振込先口座

金融機関名	〇〇〇 銀行 ・信用金庫 信用組合・農協 〇〇〇 支店 支所														
預金種目	1. 普通 2. 当座 その他 ()														
口座番号	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	7桁でご記入ください。							
口座名義(カナ)	コ	ウ	ベ		タ	ロ	ウ								
30字以内															

(注1) 口座番号が7桁でない場合は、各銀行のホームページ等でご確認ください。

(注2) 口座名義は、補助事業者と同一の名義であること。

補助金は銀行口座に振り込みます
申請者名義の口座情報を記入してください

領収書の例

<h3>領収書</h3>	
申請者の名前をフルネームで記載してください	〇〇〇〇年〇〇月〇〇日
<u>神戸 太郎 様</u>	
<u>金***,***円 (内消費税**,***円)</u>	
ただし、神戸太郎邸ブロック塀等撤去工事費として 上記の金額正に領収いたしました	
会社名	株式会社 〇〇〇〇
代表取締役	〇〇 〇〇
住 所	〇〇〇〇〇〇 〇-〇-〇
電 話	〇〇〇-〇〇〇〇

申請者さまへ

撤去工事の施工業者から受け取る「領収書」には
目的がわかるように「ただし書き欄」に記載してもらってください

記載例

- ・神戸市〇〇区〇〇〇〇1番 2-3 ブロック塀撤去工事代金として
- ・〇〇〇〇邸ブロック塀撤去工事費として

申請に必要な本人確認書類（補助要綱第7条第1項第9号）

1. 申請者が「個人」の場合

→①又は②のいずれかの書類のコピーを提出してください

① 顔写真付きの証明書(いずれか1点)	
<ul style="list-style-type: none"> ・マイナンバーカード(表面のみ。裏面の個人番号は要りません) ・運転免許証又は運転経歴証明書 ・その他官公署の発行する顔写真付きの証明書(住基カードなど) 	
② その他(A、Bグループからそれぞれ1点ずつの計2点)	
A	<ul style="list-style-type: none"> ・健康保険被保険者証 ・年金手帳、年金証書、固定資産税証明書 ・社員証、学生証など
B	<ul style="list-style-type: none"> ・住民票、戸籍謄本、所得証明書など ・公共料金の支払いを示すもの(氏名・住所が記載されているもの)

※補助金交付申請書に記入された氏名・住所と本人確認書類に記載された氏名・住所の整合を確認します。

※①の書類で住所が一致しない場合は、②のBグループの書類などで住所の整合を確認します。

2. 申請者が「法人」の場合

→①及び②が必要です

① 補助金交付申請書の申請者欄に法人番号(13桁)を記載してください
② 次の書類のコピー(いずれか1点)
<ul style="list-style-type: none"> ・印鑑証明書 ・申請する法人しか持ちえない書類(法人事業概況説明書など) ・法人の代表者の本人確認書類(上記1.の書類)及び社員証(名刺可) ・法人の担当者の本人確認書類(上記1.の書類)及び社員証(名刺可)